



教育委員会

平成24年度 要求総額
28,476 百万円(対前年度比 +15.7%)

要求の基本的考え方

子どもの教育の分野では、「子どもの未来をひらく教育プラン」に掲げる基本方針「教育日本一を実感できる環境づくり」の下で、引き続き「子どもの教育」に対する満足度を高めるとともに、「子どもの教育」への市民参画を進めていく。

生涯学習・芸術文化の分野では、「まちづくりを支える人材の育成」や「生活に根づき誇れる文化の振興」を目指すとともに、「生涯学習推進計画」等を着実に推進する。

「緑の成長戦略で、人にやさしく元気な街づくり！」に掲げられた35人以下学級の拡大や特別支援教育の充実と体制整備など、子どもたちがいきいきと学習や活動ができるよう取組みを進める。

思いやりの心をもつ、自立した子どもをはぐくむ

- ⑧ 学校における読書活動推進モデル事業 63百万円【指導第一課】
- ⑨ 東部地域における特別支援学校の整備 51百万円【企画課】 など



学校・教職員の力を高める

- ⑧ 小学校35人以下学級の拡充 120百万円【教職員課など】
- ⑧ 耐震補強事業 2,031百万円【施設課】
- ⑨ 学校体育館防災機能強化推進事業 915百万円【施設課】 など



家庭の教育力を高める

- ⑨ 子どものための防災・安全対策推進事業 20百万円【指導第一課など】 など



地域の教育力を高める

- ⑨ 経済界との連携による学校支援モデル事業 2百万円【企画課】 など



生涯学習及び芸術・文化の充実

- ⑨ 地域課題解決につなぐ生涯学習の充実～つなぐプロジェクト～ 13百万円【生涯学習課】
- ⑨ 地元ゆかりの作家記念事業 10百万円【文化財課など】 など



環境教育推進事業

小中学生を対象に、本市の環境施設を活用して体験的に学ぶ(仮称)「北九州市環境キャラバン」等を実施し、主体的に環境活動に取り組む子どもリーダーを育成する。

【主な見直し項目】

35人以下学級編制の実施

教職員が子どもと向き合う時間を確保し、きめ細かで質の高い教育を行うことで、基礎・基本の確実な定着、確かな学力の向上を図るため、平成24年度に小学校3年生への35人以下学級の拡充を行う。